

	内容項目：書くこと	具体的な活動例			カリキュラム改善の視点		
		題材設定	記述	交流			
小学校 第1学年	<ul style="list-style-type: none"> 経験したことや想像したことなどから、書くことを決める。 語と語や文と文のつながりに注意し、文や文章を書く。 書いたものを読み合い、よいところを見つけて、感想を伝え合う。 	一人一人の気持ちや経験を大切に、楽しんで書ける題材を選ぶ。	絵日記・観察文	「～は、～です。」など、主語・述語の整った文を意識する。前後の語句や文のつながりを考える。	手紙・生活文	友達と互いに書いたものを伝え合い、よいところを見つける。	<ul style="list-style-type: none"> 普段使っている言葉を大切に、色々な機会を捉えて、楽しく絵日記や観察文に表現できるようにする。 人物や遊び、施設、本、絵など、日常生活の中の紹介したいことを簡単にメモにしたり文章にしたりする。 読んでもらう相手がいることを意識するために、ペアや生活班などで互いに書いたものを読み合う場を設定する。
		メモをとるなどして、気持ちや経験を大切にしながら、楽しんで書くようにする。	絵日記・観察文 生活文・報告文	「始め—中—終わり」などの構成を意識できるようにし、語と語及び文と文との続き方を考えて記述する。	手紙・生活文 説明文	互いに書いたものを読み合い、よさを伝えたり、感想を受けて振り返ったりする。	<ul style="list-style-type: none"> 出来事や経験したこと、想像したことなどを始めに簡単に発表させ、楽しく絵日記や観察文に表現できるようにする。 知らせたいことや知らせる相手を明確にし、「始め—中—終わり」の簡単な構成をメモするなどして考え、文章にまとめる。 読んでもらう相手がいることを意識するために、ペアや生活班などで互いに書いたものを読み合う場を設定し、相手の感想を受けて書いた文章を振り返るようにする。
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 関心のあることから、書くことを決める。 相手や目的に応じて、書こうとする中心を明確にする。 書いたものを発表し合い、書き手のよさに気づき意見を述べ合う。 	実際に見聞きしたり、行動したり、経験したりしたことの中から自分の思いを伝える。	詩・俳句・生活文 日記・お礼の手紙	自分の考えや、書こうとする中心を明確にして、簡単な文章構成を考える。伝統的言語文化の良さを知る。	かた作り 学級新聞	書いたものを読んだり、音読したりして発表し合い、文の良さについて意見を述べ合う。	<ul style="list-style-type: none"> 学習の中で気づいたことや生活の中で感動したことの中から、自分の一番伝えたい思いを日記や新聞作りなどで日常的に表現できるようにする。 段落の組み立てを考えたり、キーワードを選んだりするためにメモを活用する。 小グループでの話し合いの場を設定し、お互いの文のよさを伝え合うためにワークシートを工夫する。
		関心のあることから書くことを決め、相手や目的に応じて書く上で必要な事柄を調べる。	詩・俳句・日記 生活文	文章全体における段落役割を理解し、自分の考えが明確になるように段落相互の関係などに注意し、文章を構成する。	新聞作り 意見文	書いたものを発表し合い、文章の良いところや間違いを知り、よりよい表現に書き直すこと。	<ul style="list-style-type: none"> 自分の一番伝えたい思いを相手に伝えるように表現できるようにする。 経験したことや、調べたことが伝わるように、段落の組み立てを考えたり、メモを活用したりして、文を構成する。 小グループでの話し合いの場を設定し、交流によって、お互いの文のよさを伝え合い、よりよい表現に直す。
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> 考えたことなどから書くことを決める。 目的や意図に応じて簡単に書いたり、詳しく書いたりする。 書いたものを発表し合い、互いの表現の仕方に着目して助言し合うこと。 	生活の中で感じたり、考えたりしたことなどから書くことを選択する。	報告書 提案書 物語	目的や意図に応じて簡単に書いたり、詳しく書いたりする。	報告書 提案書 詩	文章のよさを感じとりながら読み合う。表現の仕方をよりよくなるため助言し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 目的や事柄に応じて、取材の内容や方法を考え、幅広く情報を集めることができるようにする。 取材した事柄を整理し、文章を論理的に組み立てるためにワークシートを活用する。
		考えたことなどから書くことを決める	短歌 俳句 随筆	事実、感想、意見などを区別して、記述の仕方を考える。	推薦書 宣伝文 ポスター	互いが書き上げた文章のよさを感じ取り、助言し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの出来事や想像したこと等をもとに詩や短歌、俳句をつくれるようにする。 日常生活における課題に対して自分の意見をもつことができる。
中学校 第1学年	<ul style="list-style-type: none"> 目的や意図に応じて日常生活に関わることについて、構成を考えた的確に書く。 文章を書いて互いに読み合い、考えをまとめる。 目的や意図に応じて社会生活に関わることについて、構成を工夫してわかりやすく書く。 文章を書いて互いに読み合い、考えを広げる。 目的や意図に応じて社会生活に関わることについて、論理の展開を工夫して書く。 文章を書いて互いに読み合い考えを深める。 	日常生活から課題を決め材料を集める	体験文 鑑賞文	自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書く。	学校紹介 リーフレット	題材のとらえ方、材料の用い方、根拠の明確さについて意見を述べ合い自分の表現を参考にする	<ul style="list-style-type: none"> 中学生にとっての社会生活の課題の設定は、他教科とのつながりや、実生活からの延長上から模索する。 日常生活でふれる多様な文章の形態にふれる機会を増やし、「型」をある程度与えるところから出発し、自分の表現に活かす。 読み手を意識し、自分の考えや主張が明確に伝わるように表現を工夫する。 読み手の「読みたい」という意欲を喚起できるような表現の工夫をする。 観点を明確にしながら交流し、自分の表現や考えに結びつける。
		社会生活から課題を決め多様な方法で材料を集めて書く	意見文	効果的に伝えるように、説明や具体例を加えたり描写を工夫して書く。	読書感想文	文章の構成や材料の活用の仕方について意見を述べたり助言をして自分の考えを広げる。	
		社会生活から課題を決め、取材を通し考えを深める	主張文 友情論	<ul style="list-style-type: none"> 論理の展開を工夫し、資料を適切に引用して説得力のある文章を書く。 文章全体を整える。 	詩歌の紹介文	論理の展開・表現の仕方について評価し、自分の表現に役立てると共にもの見方や考え方を深めること。	